

# 福岡県川崎町

福岡県田川郡川崎町大字田原789-2  
担当課:健康づくり課(保健センター)  
〒827-8501  
☎ 0947-72-7083

## 本町のデータ

(1) 面積 36.14km<sup>2</sup> (H29.10.1)

(2) 人口・世帯数(国勢調査)

|     | 昭35.10.1 | 平22.10.1 | 平27.10.1 | 平30.1.1(住基) |
|-----|----------|----------|----------|-------------|
| 人口  | 38,974   | 18,264   | 16,789   | 17,152      |
| 世帯数 | 8,748    | 7,693    | 7,349    | 8,923       |

(3) 沿革

|          |      |      |
|----------|------|------|
| 昭12.4.1  | 編入   | 安真木村 |
| 昭13.8.15 | 町制施行 |      |

(4) 産業構造

(百万円・人・%)

| 区分   | 総生産額(平27年度) |       | 就業人口(平27.10.1現在) |       |
|------|-------------|-------|------------------|-------|
| 第1次  | 259         | 0.9   | 150              | 2.5   |
| 第2次  | 4,140       | 14.6  | 1,585            | 26.3  |
| 第3次  | 23,738      | 83.5  | 4,254            | 70.5  |
| その他※ | 286         | 1.0   | 44               | 0.7   |
| 計    | 28,423      | 100.0 | 6,033            | 100.0 |

※総生産額:「税・関税」、就業人口:「分類不能な産業」

## 本町の概要

本町は、福岡市と北九州市のほぼ中間にある筑豊地域の中で、やや南寄りに位置し、東西4.9km、南北12.6km、総面積36.12km<sup>2</sup>の南北に長い地形で、北は田川市、東は大任町・添田町、南は嘉麻市に接しており、周囲を山に囲まれた盆地の中に位置しています。気候は九州北部の内陸型で、気温は年平均16.0度、年間降水量1705mmとなっており、風水害も少なく、みどり豊かな自然に恵まれています。

本町の地勢は、南部を中心とする山麓地帯と中元寺川流域からなる中部、北部地域に大別されます。南部は、豊かな森林資源を有し、農地と住宅地が点在しています。北部は、国道322号バイパス周辺には誘致企業が進出するなど、商業地域として開発が進みつつあります。

本町は、明治以降の近代化において、大手資本による炭鉱の操業により、わが国の産業・経済発展の原動力として大きな役割を果たすと共に、急速に人口が増加しました。しかし、昭和30年代に入り、石炭から石油へとエネルギー革命が進み、炭鉱が次々と閉山したことにより、石炭産業によって栄えた本町は、人口が急激に減少し、経済基盤は壊滅的な打撃を受け、失業者や生活困窮者が急増しました。

また、老朽化した炭鉱住宅や鉱害・ボタ山対策など、石炭後遺症に直面し、これら旧産炭地特有の諸問題に対処する必要に迫られたことで、町財政は極めて厳しい状況となりました。

このような情勢の中で、昭和45年に制定された過疎地域対策緊急措置法、次いで制定された過疎地域振興特別措置法及び過疎地域活性化特別措置法並びに産炭地域振興臨時措置法などをはじめとした、いわゆる「石炭六法」といった法律による国や県の支援によって支えられながら、住宅団地の造成による定住人口の確保、工業団地の造成、企業誘致による雇用の拡大、社会教育施設の設備による教育、文化の振興など地域再生を図るべく、住民と行政が一体となって、まちづくりを行ってきました。

しかし、本町の石炭産業終息後の基幹産業ともいえる稲作を中心とした農業分野においても、農産物の輸入自由化、減反政策を柱とした米穀流通システムの転換により、農業をとりまく環境は一段と厳しさを増しているのが現状です。

今後は、交通ネットワークを中心とする都市基盤の整備を推進し、大消費地である、福岡・北九州両都市圏に約1時間という利点を活かし、地場産業の育成、新産業の創出などにより人口の減少傾向に歯止めをかけ、活力あるまちづくりに向けた取り組みを行い、社会情勢の変化にも対応した施策を積極的に展開していきます。

## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

川崎町の自殺率は、全国および福岡県の自殺率を上回っており、その原因としては、うつ病などの健康問題や多重債務等の経済問題、介護疲れなどの家庭問題が考えられる。自殺の主な原因として考えられるうつ病の予防および早期発見・治療につなげるために「こころサポーター事業」を推進している。うつ病や自殺の問題を身近な問題として理解し、自殺を考えている人の「存在に気づき」、「話を聞き」、「専門家につなげる」ことができる人材育成を図る。

### <具体的な取組み>

#### 平成21年度

●健康ひろば「心の健康相談」平成21年10月31日(土)～平成21年11月1日(日)

・ミニ健康測定及びストレス度チェック・心の健康度チェックを実施 参加人数 95人

・心の健康相談 参加人数4人

#### 平成22年度

●こころの健康づくり講演会 9月～3月 対象者:町民 定員30名程度

9月17日「こころのストレスに気づく」

講師:(社)日本精神保健福祉士協会常任理事 (株)麻生 飯塚病院 木下 了丞氏

10月15日「ストレス社会をうまく生きる」～うつ病と現状について～

講師:福岡県精神保健福祉センター 猪毛尾 和美氏

11月19日「レッツ運動」～体を動かしてリフレッシュ～

講師:健康運動指導士 山ノ内 孝治氏

12月17日「アロマでこころとからだのリラクゼーション」

講師:アロマ教室 森 こず恵氏

1月21日 座談会「自殺対策緊急強化基金事業について」

講師:福岡県田川保健福祉事務所 保健師、川崎町保健センター 保健師

3月18日 座談会「こころの健康について考える」～私にできること～

講師:(社)日本精神保健福祉士協会常任理事 (株)麻生 飯塚病院 木下 了丞氏

●ミニ健康ひろば「心の健康相談」平成22年11月6日(土)～平成22年11月7日(日)

・ミニ健康測定及びストレス度チェック・心の健康度チェックを実施 参加人数 102人

・心の健康相談 参加人数 6人

#### 平成23年度

●「こころサポーター養成講座」9月～1月 対象者:町民 定員30名程度

9月21日 ・今のうつ病 ・自殺の現状を ・こころとからだの健康について

講師:福岡県田川保健福祉事務所 医師、川崎町保健センター 保健師

10月7日「うつ病を考える」～気づく・聞く・つなげる～

講師:一本松すずかけ病院 医師

11月18日「安心な専門の医療機関への相談」～気づく・聞く・つなげる～

講師:一本松すずかけ病院 精神保健福祉士、臨床心理士

12月16日 劇「私を助けて」～気づく・聞く・つなげるの実践～

講師:福岡県田川保健福祉事務所 医師・保健師、川崎町保健センター 保健師

一本松すずかけ病院 精神保健福祉士

1月20日「サポーターの役割について考える」～私にできること～

講師:福岡県田川保健福祉事務所 医師・保健師、川崎町保健センター 保健師

一本松すずかけ病院 精神保健福祉士

| <b>&lt;具体的な取組み&gt;</b>                                                                                     |                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| <b>平成24年度</b>                                                                                              |                    |
| ●第1回こころサポーター学習会                                                                                            | 対象者 町民 定員50名程度     |
| 10月30日「心と身体の健康について」                                                                                        |                    |
| 講師:福岡県田川保健福祉事務所 医師 岩下 高羽氏                                                                                  |                    |
| <b>平成25年度</b>                                                                                              |                    |
| ●こころサポーター学習会                                                                                               | 9月～3月(全4回) 対象者 町民  |
| (目的) うつや自殺の要因である様々なストレスを身近な問題として理解し、ストレスの要因の軽減など、心の健康づくりに必要な予防策を身につけ、日々の生活の中「気づく」「聞く」「つなげる」ことができる人たちを育成する。 |                    |
| <b>平成26年度</b>                                                                                              |                    |
| ●こころサポーター学習会                                                                                               | 10月～3月(全4回) 対象者 町民 |
| 10月31日「身近な人の不調に気づき、適切に関わるために」(気づくこと)                                                                       |                    |
| 講師:福岡県立大学教授 小嶋 秀幹氏                                                                                         |                    |
| 11月 7日「身近な人の不調に気づき、適切に関わるために」(関わること)                                                                       |                    |
| 講師:福岡県立大学教授 小嶋 秀幹氏                                                                                         |                    |
| 1月29日「ストレスとの上手な付き合い方」                                                                                      |                    |
| 講師:北九州いのちの電話 副理事長 富安 兆子氏                                                                                   |                    |
| 3月20日「高齢者のうつ病と認知症」                                                                                         |                    |
| 講師:精神保健センター 医師 阿部 公信氏                                                                                      |                    |
| <b>平成27年度</b>                                                                                              |                    |
| ●こころサポーター学習会                                                                                               | 9月、2月(全2回) 対象者 町民  |
| 9月16日 自分自身のこころの健康について                                                                                      |                    |
| 講師:北九州いのちの電話 副理事長 富安 兆子氏                                                                                   |                    |
| 2月 4日 こころサポーターの役割                                                                                          |                    |
| 講師:見立病院 熊本 勝治氏                                                                                             |                    |
| <b>平成28年度</b>                                                                                              |                    |
| ●こころサポーター学習会                                                                                               | 9月、2月(全2回) 対象者 町民  |
| 9月21日 こころの不調のサインと関わり方                                                                                      |                    |
| 講師:福岡県立大学人間社会学部教授 小嶋 秀幹氏                                                                                   |                    |
| 2月13日 こころサポーターの役割                                                                                          |                    |
| 講師:見立病院 熊本 勝治氏                                                                                             |                    |
| <b>平成29年度</b>                                                                                              |                    |
| ●こころサポーター学習会                                                                                               | 1月、3月(全2回) 対象者 町民  |
| 1月29日 笑いあえる 人と人とのつながり                                                                                      |                    |
| 講師:北九州生涯講師 メンタルアドバイザー 赤松 文雄氏                                                                               |                    |
| 2月13日 ①「こころの健康に活かすアロマセラピー」                                                                                 |                    |
| 講師:医療法人 昌和会 見立病院 作業療法士 竹田 雅氏                                                                               |                    |
| ②「こころサポーターの役割について」                                                                                         |                    |
| 講師:医療法人 昌和会 見立病院 精神看護専門看護師 熊本 勝治氏                                                                          |                    |
| <b>平成30年度</b>                                                                                              |                    |
| ●こころのサポーター学習会                                                                                              | 対象者 町民             |
| 3月28日「睡眠はこころや脳の健康を守る」～ぐっすり眠れるコツを教えます～                                                                      |                    |
| 講師:久留米大学副学長・医学部長 内村 直尚氏                                                                                    |                    |